



Copyright © 2016 NTT DATA INTRAMART
CORPORATION

目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
- 3. ライセンス体系・課金体系
- 4. 販売条件
- 5. 製品標準価格

改訂情報

変更年月日	変更内容
-------	------

2016-12-15	初版
------------	----

はじめに

前提条件

株式会社 NTT データ イントラマートはライセンス(使用許諾)を販売しております。製品によってライセンスの種類や使用許諾、各種販売条件が異なります。製品を正しくご利用頂くために、こちらのライセンスガイドをぜひご確認ください。

本書では、IM-SecureSignOn for Accel Platform について記載しています。

本書に記載されている外部サイトのURL

本書内で記載されている外部URLは、2016-12-15時点のものとなります。

ライセンス体系・課金体系

項目

- [ライセンス体系](#)
- [課金体系](#)

ライセンス体系

WARの単位で取得頂くライセンスです。

課金体系

IM-SecureSignOn for Accel Platform を利用するユーザ数課金です。



注意

各種クラウドサービス上でご利用の場合、弊社営業までご相談ください。

販売条件

項目

- ホットスタンバイ/コールドスタンバイ時のライセンスについて
- デバッグサーバ用のライセンスについて
- バージョンアップ・リビジョンアップ・アップデートをする場合のライセンス費用について
- ソースコード公開について
- その他条件

ホットスタンバイ/コールドスタンバイ時のライセンスについて

ホットスタンバイの場合はライセンス課金対象となりますが、コールドスタンバイの場合はライセンス課金対象外となります。



コラム

コールドスタンバイとは、IM-SecureSignOn for Accel Platform をインストールし、同一ライセンスのサービスが同時に起動してない状態とします。

デバッグサーバ用のライセンスについて

開発環境用に IM-SecureSignOn for Accel Platform ライセンスを購入している場合に限り、そのライセンスをデバッグ環境に適用することを認めます。

(本番環境用にご購入頂いたライセンスをデバッグサーバ用のライセンスに適用することは認めておりません。)

バージョンアップ・リビジョンアップ・アップデートをする場合のライセンス費用について

IM-SecureSignOn for Accel Platform はVANADIS® SSO を用いて、シングルサインオンを実現しています。IM-SecureSignOn for Accel Platform にて、バージョンアップ・リビジョンアップ・アップデートのいずれかの対応を行う場合、対応前後におけるVANADIS® SSO のバージョン情報の変更の有無に応じて、以下の費用をお支払い頂きます。

※保守の加入・未加入は問いません。

- VANADIS® SSO のバージョンに変更がある(バージョンが上がる)場合 ※小数点第一位の変更は含まない。
新規にライセンスをご購入頂きます。
- VANADIS® SSO のバージョンに変更がない場合
無償で提供します。

 コラム

VANADIS® SSOのバージョン情報については、IM-SecureSignOn for Accel Platform のリリースノートに記載しておりますのでご確認ください。

[IM-SecureSignOn for Accel Platform リリースノート](#)

※IM-SecureSignOn Ver7.x以前のVANADIS® SSOのバージョン情報については、弊社営業までお問い合わせください。

ソースコード公開について

ソースコードは公開していません。

その他条件

- 運用途中でユーザ数を追加する場合

ユーザライセンスの製品を購入後に運用途中でユーザ数を追加する場合、既存ユーザ数のライセンス費用と追加後の総ユーザ数のライセンス費用との差額をお支払頂きます。

 コラム

年間保守費用については既存ユーザ数の年間保守費用と追加後の総ユーザ数の年間保守費用との差額を12か月で割った金額となります。

ユーザ数追加を行った翌月から起算し、既存の保守契約の満了月までの残月数に乗じた価格がユーザ数追加当年の保守費用となります。次年度更新時からは、追加後の総ユーザ数の年間保守費用が適用されます。

* 例:IM-SecureSignOn for Accel Platform (以下IM-SSO)2000ユーザライセンスを購入済みであり、利用7か月目から1000ユーザ追加し、合計3000ユーザに利用させる場合。

【ライセンス費用】

IM-SSO3000ユーザ ライセンス費用 - IM-SSO2000ユーザ ライセンス費用=ユーザ数追加ライセンス費用

【年間保守費用】

(当年)

IM-SSO3000ユーザ 年間保守費用 - IM-SSO2000ユーザ 年間保守費用 ÷ 12か月 × 6か月 = ユーザ数追加年間保守費用

(次年度以降)

IM-SSO3000ユーザ年間保守費用

- 運用途中でユーザ数を削減する場合

新規買い直しとなります。

返金対応は致しかねますのでご了承ください。

製品標準価格

製品標準価格は以下のページをご確認ください。

[製品標準価格](#)



コラム

年間保守費用については弊社営業または特約店にお問い合わせください。